

# I 山形市小学校長会活動方針

山形市小学校長会は、これまでの伝統と蓄積をしっかりと引き継ぐとともに、教育を取り巻く情勢が過渡期にあることを強く認識し、子どもたちの未来を見据えた持続可能で将来性のあるビジョンと仕組みへの改革に取り組んでいく。

私たちは、教育課題の要因について科学的、構造的に分析するとともに、進むべき方向性とその根拠について明らかにし、政策提言のできる校長会として、県内唯一の中核市である県都山形市が目指す「感動・感謝・信頼にあふれた学校づくり」に向けて、組織の総力を結集して取り組んでいく。

## I 今年度の重点 「持続可能で、将来性のある教育の仕組みづくりの継続」

- 1 教育課題についての課題解決への実践的な取組と関係機関との協働
- 2 教育課題の改善や学校経営の向上につながる人材育成に資する研修とOJTの推進

## II 山形市全体に関わる組織活動

### 1 次の教育課題の改善に向けて校長会全体で取り組む。

#### (1) 人材育成（・校長会中心協議 11月 教育課程部）

- ① スクールリーダー、ミドルリーダーの育成
  - ・学校内OJT ・校長会主催研修（教育課程部主宰・幹事会主宰）
- ② 専門性のある人材の育成
  - ・各教科 ・特別支援教育 ・生徒指導 ・研究主任
- ③ 新採時からの計画的なキャリアアップの仕組み
  - ・学校内OJT ・近隣校との連携 ・市小教研のねらいや意味付けの整理
- ④ 市全体で専門性のある人材の情報を共有し、計画的に育成する仕組みづくり

#### (2) 情報化の推進（校長会中心協議 9月 学校経営部）

- ① R5導入の校務支援ソフトに向けての市教委との連携
- ② 児童用タブレットの授業における効果的な活用

#### (3) 特別支援教育の推進（校長会中心協議 10月 特別支援教育部）

- ① 次期「市特別支援教育計画」策定に向けての市教委との連携
- ② 切れ目のない支援に向けての幼保、小、中、高の連携や引き継ぎ
- ③ 特別支援教育の人材育成の仕組みの改善、整備について教育行政に要望

#### (4) 学力の向上について（校長会中心協議 なし）

- ① 市全体の学力についての現状分析（各校の情報の共有）
- ② 市全体の推進施策、教師の授業改善研修などの改善策の検討

#### (5) 市全体の事業の持続可能な形態や内容の検討（校長会中心協議 なし）

- ① 体育・文化・研究会等の在り方についての検証と検討
- ② 将来的な教育的価値の視点からの検証
  - ・持続可能性 ・将来的な必要性 ・児童の資質能力の育成の視点での優先順位
  - ・一斉画一的な教育から多様性、選択制を踏まえた教育への転換の視点

### 2 定例校長会議で教育課題についての全体協議を行い、情報の共有と解決に努める。

- (1) 中心協議を担当する専門部は、事前に幹事会と連携して、情報収集に基づく話題提供や必要に応じた講師依頼を行う。
- (2) 協議のねらいや協議の論点を明確にするとともに、グループディスカッションと全体協議とを効果的に設定し、見通しが立つようにする。

### 3 関係機関との連携を図り、持続可能な事業展開への道筋をつける。

- (1) 市教委や関係団体などと連携しながら、今後の市全体の事業の在り方を検討する。
  - ・特に人的環境の改善について、学校の窮状を伝え改善策を共に模索したい。
- (2) 市教委や教育研究所との連携を図り、教職員の資質向上に資する研修の在り方を検討する。
- (3) 市教委や関係大学と連携しながら、今後の教育実習の在り方を検討する。
- (4) 山形市中学校校長会・上山市小学校校長会との連携を深め、相互理解による見識を深める。

### 4 危機管理（感染症、災害など）の迅速な情報共有と対応についての市教委、市長部局との連携

- (1) コロナ感染症等の現状の把握と情報の共有を図る。
- (2) 児童の安全確保を一番に考えながら、状況に応じた柔軟な教育活動を行う。
- (3) 保護者との連絡体制を明確にして、必要な情報提供や緊急対応がスムーズに行えるようにする。

### 5 各専門部は、重点活動を明確にして活動を推進することにより、校長会で取り組む教育課題への改善に寄与するとともに、今年度の東北連小山形大会に向けた準備を適切に行う。

- (1) 各専門部の課題を焦点化して取り組み、成果を報告して共有するとともに、新たな提案を行うなどして課題解決に努める。
- (2) 市校長会専門部の活動とは別に、山形大会開の実行委員会の組織として、効率的に業務を推進することができるようにする。

《参考》 山形市小学校校長会と県連小、東北連小との関連

|           |              |                  |
|-----------|--------------|------------------|
| 【学校経営部】   | R 5 東北連小山形大会 | 総務部              |
| 【教育課程部】   | }            | R 5 東北連小山形大会 研究部 |
| 【生徒指導部】   |              |                  |
| 【健康教育部】   |              |                  |
| 【行財政部】    | R 5 東北連小山形大会 | 運営部              |
| 【特別支援教育部】 | R 5 東北連小山形大会 | 広報部              |

| 年 度 | 分 科 会          | 課題研究プロジェクト部 |
|-----|----------------|-------------|
| R 3 | 発表なし           | な し         |
| R 4 | 県大会発表 II 教育課程  | 生徒指導部       |
| R 5 | 東北大会発表 II 教育課程 | 生徒指導部       |
| R 6 | 発表なし           | な し         |
| R 7 | 県大会発表 I 学校経営   | 学校経営部       |

## Ⅲ 各学校園における経営の充実 - Only One の学校園経営 -

山形市教育大綱（H28.11 策定）、山形市教育振興基本計画（H30.3 策定）に基づき、山形市教育委員会発行「学校教育の重点目標 指導の指針【平成 28 年度から 10 年間】」に沿って、感動・感謝・信頼にあふれた自律的な学校づくりに努める。

そのために、校長会として以下の点について共通理解を図る。

- 1 市小学校長会として同じ対応をすることと学校裁量で対応すべきこととの意思統一を図る。
- 2 学校規模や地域の実情などの差異をお互いに理解し、各校のカリキュラムが最大限に優先されるように配慮する。